



よりよい教育活動を目指して

校長 宮田 俊明

学校評価を生かす

今年度の学校評価には、多くの地域、保護者のみなさまにご協力いただき、ありがとうございました。また、今年度は「一人一人を大切にする学校づくり」に向け、アンケートを実施し、たくさんの貴重な意見をいただくことができました。すぐに改善できることは改善し、検討を必要とするものは組織的に検討を進めました。説明が必要な事項については、文書にて説明することも併せて行ってまいりました。さらに、いじめ防止基本方針の改訂につきましてもご意見をいただくことができました。いただいた意見を取り入れ、子供たちが安心して楽しく学校に通うことができるよういじめ防止に努めてまいります。現在、次年度に向けての教育活動づくりを行っているところです。これらの多くの意見を取り入れ、常に子供たちにとってよりよい教育活動を目指して、これからも改革、改善を進めてまいります。

感染症対策について

冬休みが明けてから、新型コロナウイルスのオミクロン株による感染の拡大が急速に進んでいます。本校でも多くの児童が陽性になるなど、これまでとは違う状況になっています。これまでも濃厚接触者の自宅待機や学級閉鎖など、保護者のみなさまにはたいへん多くのことにご協力してきていただきました。ありがとうございます。

現在の状況を踏まえ、現時点での教育活動の変更等についてお知らせいたします。

- ▶ 現在行っている午前中5時間授業を今後も継続してまいります。
- ▶ 複数の学級が室内において合同で行う活動は実施いたしません。
- ▶ 委員会活動、クラブ活動など他学年が合同で行う活動は実施いたしません。
- ▶ マスクを外す活動は給食時以外では、体育の授業で十分に相手との距離が保たれるときのみとします。それ以外の学校生活の中では、マスクを外させることはありません。
- ▶ 校外での学習は実施いたしません。
- ▶ 外部からの講師等を招いての授業は実施いたしません。
- ▶ おにごっこなどのように、子供同士の接触が起こる活動については、接触がない形を工夫した活動とします。

以上のような対応を感染拡大がある程度落ち着くまで、実施してまいります。保護者のみなさまには、ご心配をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。くれぐれもご家族みなさまの健康に留意し、お過ごしください。